

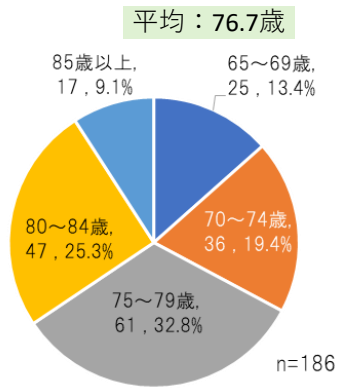
県民移動実態調査結果 概要版

佐久地域

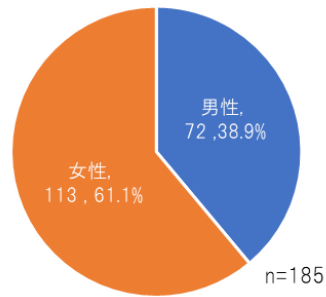
【調査の実施概要】

調査対象者	県内在住の65歳以上の高齢者
調査方法	シニアクラブ、シニア大学にて配布・回収 インターネット調査も併用
有効回答数	1,195件 うち 佐久地域居住者186人
調査期間	2023年6月～8月

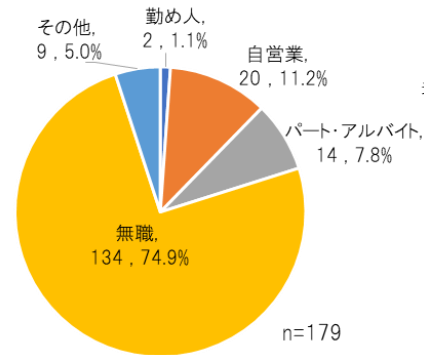
①年齢



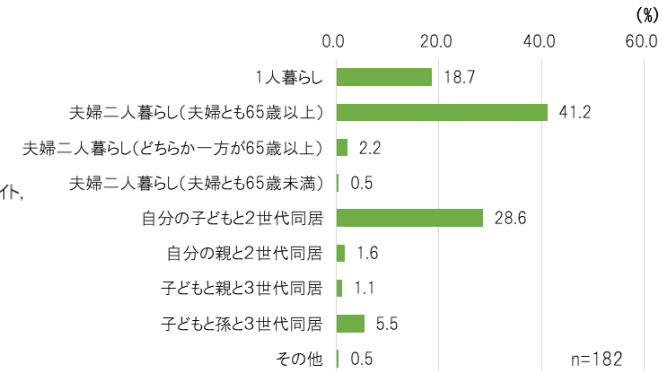
②性別



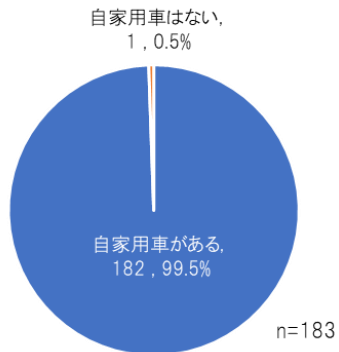
③職業



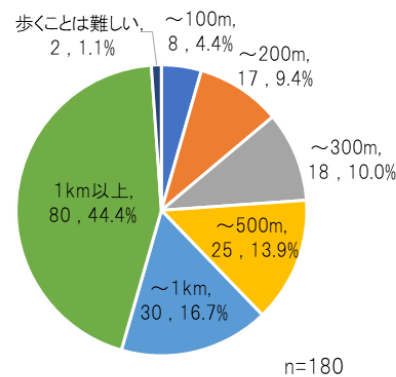
④世帯構成



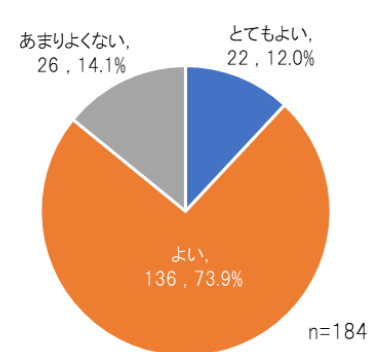
⑤自家用車の世帯保有状況



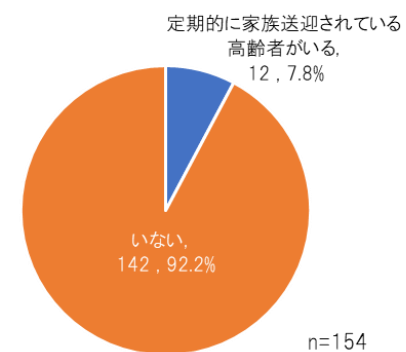
⑥一度に歩く距離



⑦現在の健康状態



⑧家族送迎されている高齢者の有無



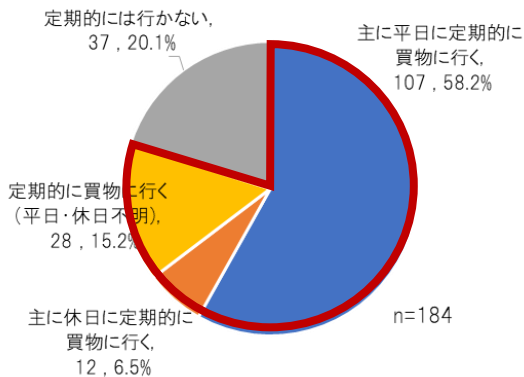
【回答者の特徴】

- 平均年齢76.7歳、無職が75%を占める
- 夫婦二人暮らしが4割を超え最も多い
- 世帯の自家用車保有率は99.5%で県全体よりやや高い

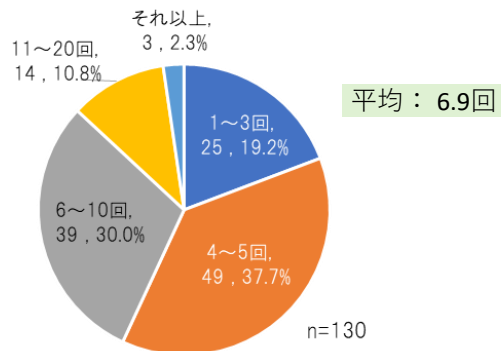
- 普段、一度に連続して歩いている距離は1km以上という人が44.4%
- 健康状態は「よい」人が73.9%で県全体よりやや高い
- 家族の中に定期的な家族送迎されている高齢者がいる割合は7.8%で県全体よりやや低い

2 買物移動の実態

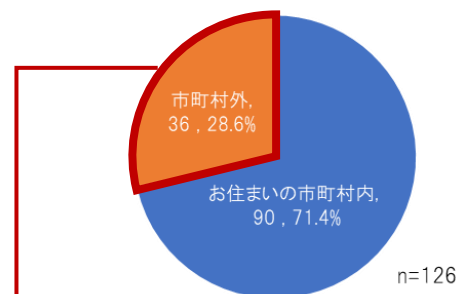
① 定期的な移動の有無



② 1カ月間の移動回数

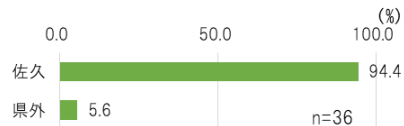


③ 目的地の場所



住んでいる市町村外への移動の内容

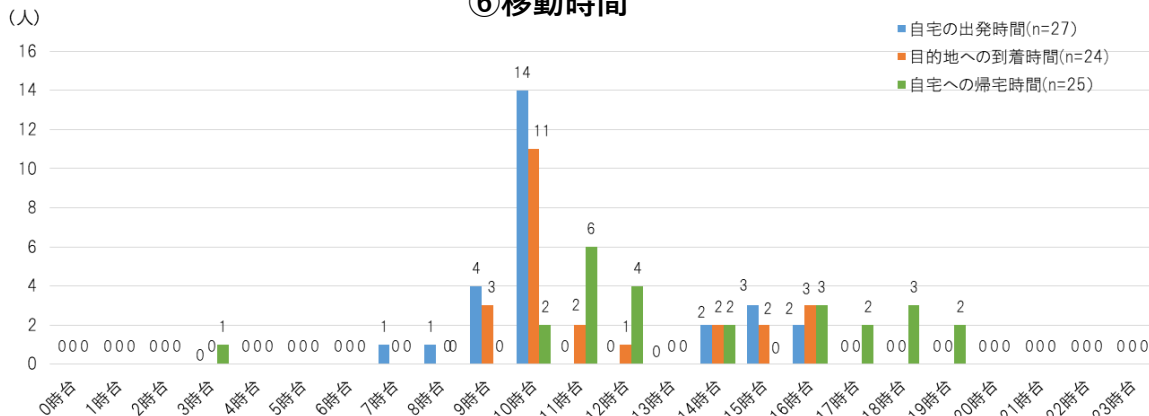
④ 目的地のある地域



⑤ 最も長く利用する移動手段



⑥ 移動時間

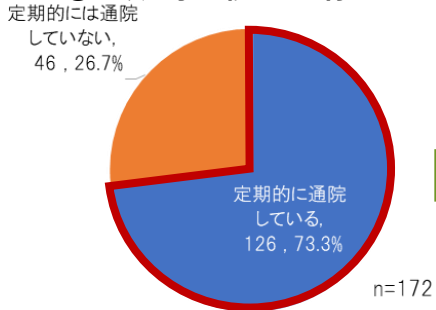


【買物移動のポイント】

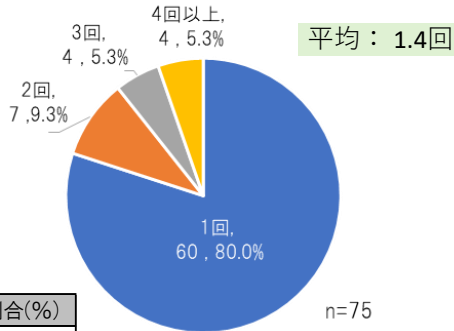
- 定期的に買物に行く人は79.9%で県全体より7ポイント近く高い
- 買物を目的とした移動回数は1カ月平均6.9回で県全体平均より少ない
- 買物の目的地が市町村外の方は28.6%で県全体より6ポイント高い
- そのうち94.4%は佐久地域内にあるお店に行っている
- お店に行くための主な移動手段は、97.2%が「自家用車を自分で運転」しており、家族の送迎は2.8%
- お店への到着時間は10時台にピークがみられるが、帰宅時間は分散している

3 通院移動の実態

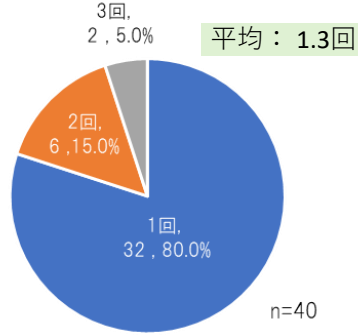
① 定期的な移動の有無



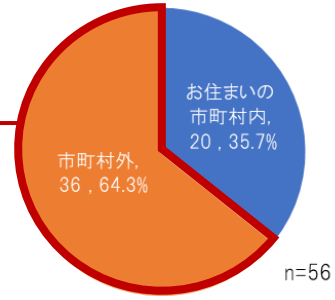
② 1カ月間の通院回数 (診療所・クリニック)



1カ月間の通院回数 (総合病院)



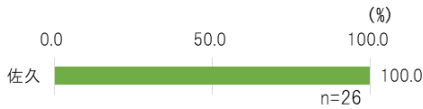
③ 総合病院の場所



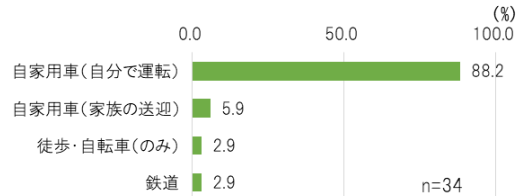
項目	度数(人)	割合(%)
診療所に定期的に通院している	78	41.9
総合病院に定期的に通院している	62	33.3

住んでいる市町村外への移動の内容

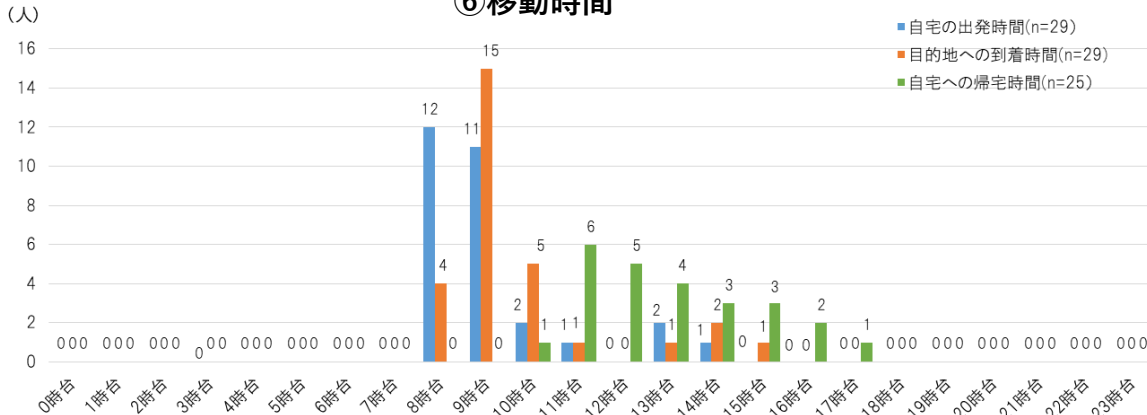
④ 目的地のある地域



⑤ 最も長く利用する移動手段



⑥ 移動時間

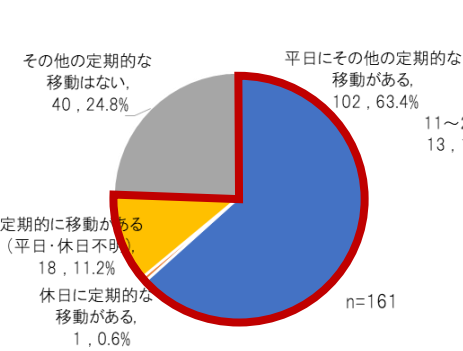


【通院移動のポイント】

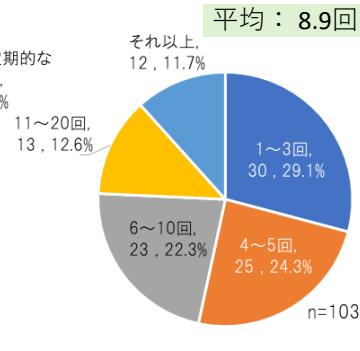
- 定期的に通院している人は73.3%、総合病院に通院している人は33.3%で県全体よりやや高い
- 1カ月平均の通院回数は診療所・クリニックが1.4回、総合病院が1.3回
- 利用している総合病院が市町村外の人**は64.3%**
- その全ての人**が佐久地域内にある病院に行っている**
- 病院に行くための主な移動手段は、88.2%が「自家用車を自分で運転」している
- 自宅を出発する時間は8～9時台が突出しており、到着時間は9時台が最も多い。帰宅時間は11時台をピークにから夕方にかけて少なくなっている

4 その他の移動の実態

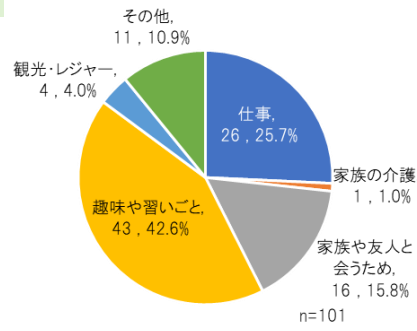
① 定期的な移動の有無



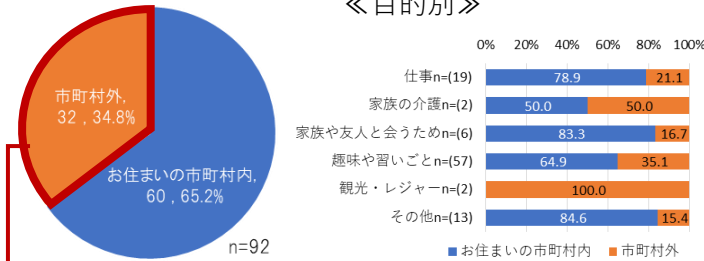
② 1カ月間の移動回数



③ 移動の目的

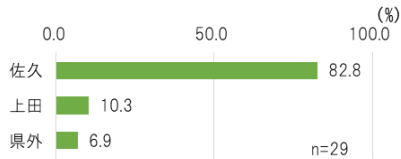


④ 目的地の場所

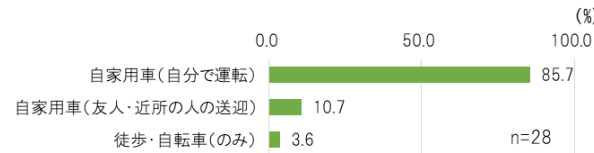


住んでいる市町村外への移動の内容

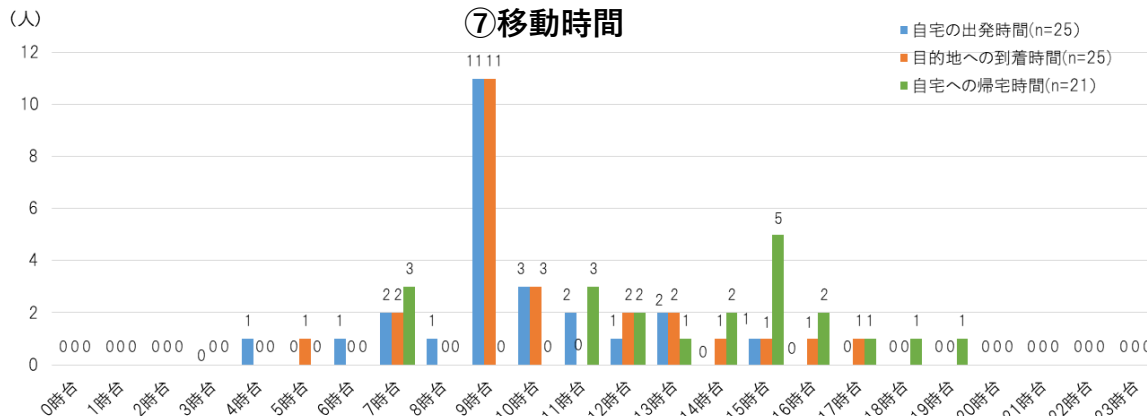
⑤ 目的地のある地域



⑥ 最も長く利用する移動手段



⑦ 移動時間

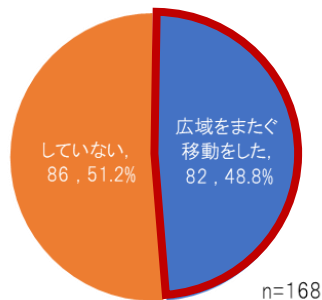


【その他の移動のポイント】

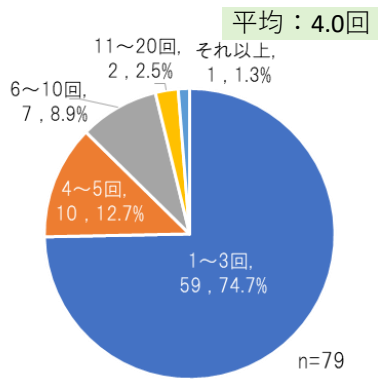
- その他の定期的な移動がある人は75.2%
- 1カ月の平均移動回数は8.9回で買物よりも多い
- 移動の目的は「趣味や習いごと」が42.6%で最も多いが県全体よりも低く、「仕事」(25.7%)は県全体より高い
- 目的地が居住市町村外の人**は34.8%**。目的別には、観光・レジャーで市町村外への移動が100%となっている。
- 市町村外の移動のうち、82.8%が佐久地域内に目的地がある
- 主な移動手段は、85.7%が「自家用車を自分で運転」している
- 自宅を出発する時間・到着時間ともに9時台がピーク。帰宅時間は15時台が多いが、午後に分散している

5 広域をまたぐ移動の実態

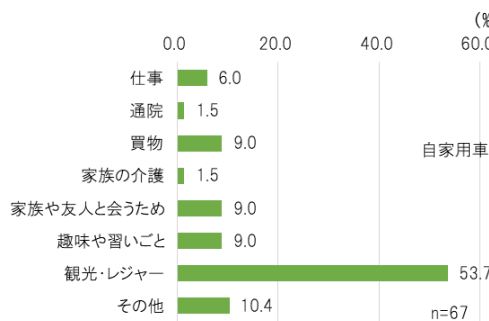
① 広域移動の有無



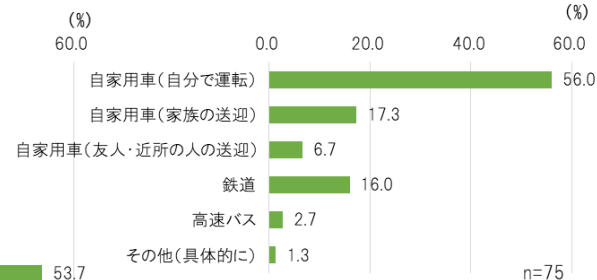
② 3カ月間の移動回数



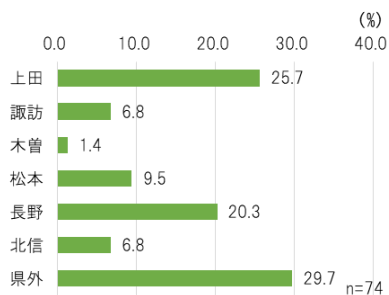
③ 移動の目的



④ 最も長く利用する移動手段



⑤ 目的地のある地域



⑥ 移動目的別 目的地のある地域

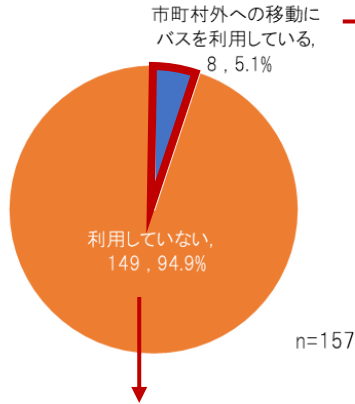
移動目的別	n	目的地						合計
		上田	諏訪	松本	長野	北信	県外	
仕事	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	100.0
買物	6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	100.0
家族の介護	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
家族や友人と会うため	6	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	50.0	100.0
趣味や習いごと	6	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	100.0
観光・レジャー	31	16.1	6.5	12.9	32.3	6.5	25.8	100.0
その他	7	28.6	0.0	14.3	28.6	14.3	14.3	100.0
全体	61	26.2	4.9	11.5	19.7	6.6	31.1	100.0

【広域移動のポイント】

- この3カ月間で**広域をまたぐ移動をした人は48.8%**、**県全体よりも9ポイント低い**。平均移動回数は4.0回
- 広域移動の**目的は観光・レジャーが53.7%**で最も多く、**県全体より10ポイント以上高い**
- 主な移動手段は「**自家用車を自分で運転**」が56%で最も多いが、他の移動に比べると**自家用車利用率は低く**、**鉄道が16%**となっている
- 目的地は**県外が29.7%**で最も多く、**他の地域より県外に行く人の割合が高い**
- 移動目的別にみると、「**買物**」で**県外に行く人が66.7%**と最も高くなっている

6 居住市町村外への移動におけるバス利用

① 居住市町村外への移動におけるバス利用の有無



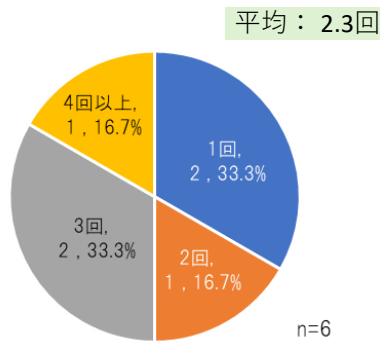
⑤ 利用しない最も大きな理由



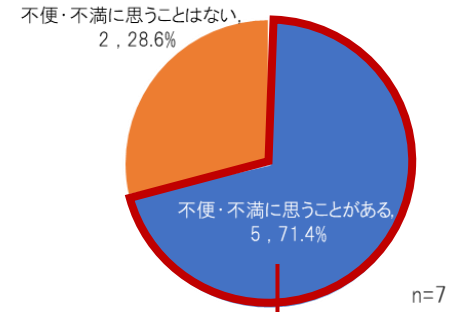
【バス利用のポイント】

- 住んでいる市町村外への移動にバスを利用している人は5.1%にとどまる
- 利用者のこの1カ月間の利用回数は平均2.3回と少ない
- バス利用における不満がある人が71.4%
- バスを利用しない人の理由は79.9%が「自分で運転できる」を挙げている

② 1カ月間の利用回数

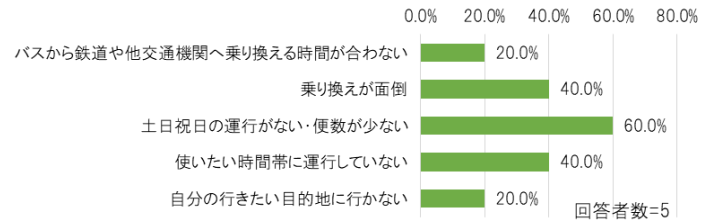


③ バス利用における不便・不満の有無

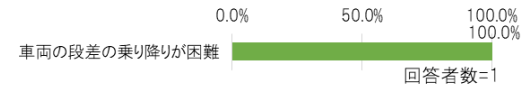


④ 不便・不満に感じていること（複数回答）

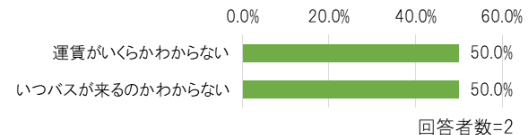
運行に関する事



利用環境

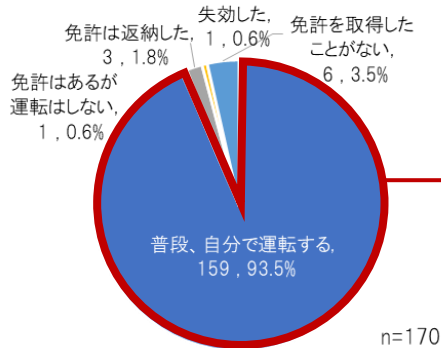


利用方法・情報発信

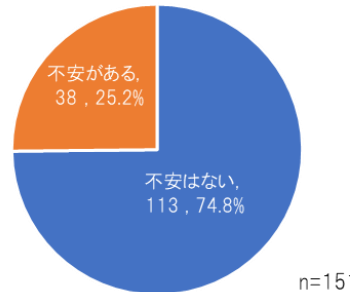


8 運転免許の保有状況

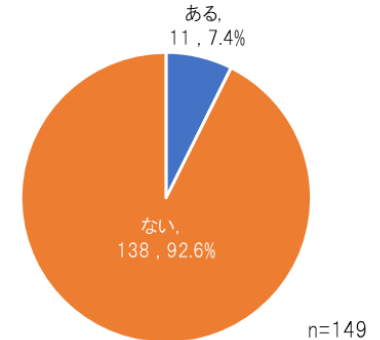
①本人の運転免許保有



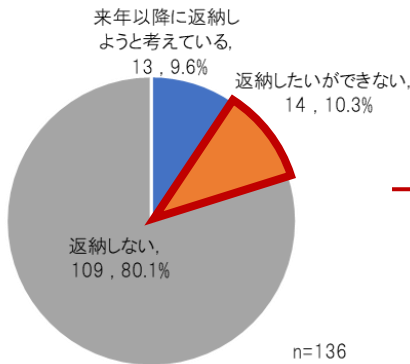
②運転への不安の有無



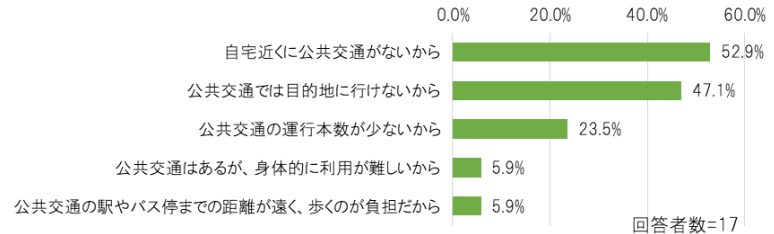
③免許返納を家族に勧められたことの有無



④免許返納の意向



⑤返納したくてもできない理由（複数回答）

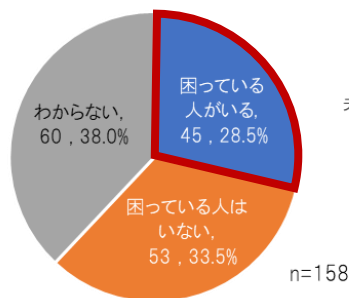


【免許保有状況のポイント】

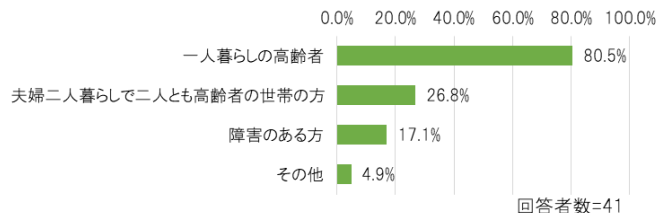
- 免許があり自分で運転する人は93.5%、免許はあるが運転はしない人が0.6%、免許返納者は1.8%。**県全体に比べ、免許保有率、自分で運転する人の割合が多い**
- 免許保有者の運転への不安については、25.2%が「不安がある」と回答
- 免許返納を勧められたことがある人は7.4%
- 免許返納の意向をきくと、「返納しない」が80.1%で最も多く、**県全体よりも高い**
- 返納したいができない理由は、「自宅近くに公共交通がない」が52.9%で最も多く挙げられている

9 ご近所の移動困難者の状況

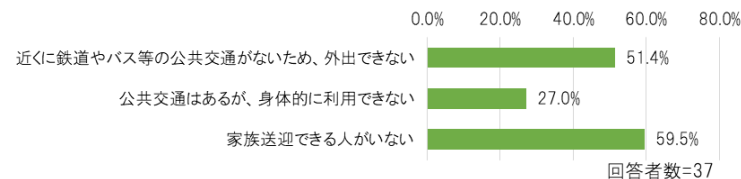
①移動困難者の有無



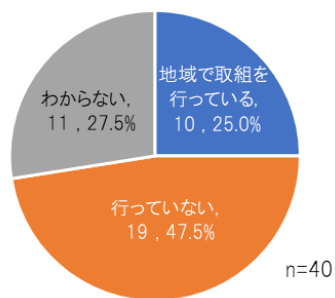
②どのような人が（複数回答）



③どのようなことに困っているか（複数回答）



④移動困難者に対する地域の取組



居住市町村	内容
軽井沢町	近所3人を毎週日曜日に買物に連れていく
小海町	タクシー
小諸市	合乗りタクシー(予約制)
佐久市	デマンドタクシーなど利用
佐久市	ご家族や周囲の方の支援を継続して進めるよう依頼・見守りをしている
南牧村	福祉バス(村の)
御代田町	社協での対応町のサポーターを利用
御代田町	移送支援は有りますが、誰でも使える支援ではない。町が必要と認めた人だけ

【地域の移動困難者のポイント】

- ご近所に移動に困っている人がいると回答した人は28.5%
- 困っている人は、「一人暮らしの高齢者」が80.5%で最も多く、県全体よりもやや高い
- 困っている内容は「家族送迎できる人がいない」が59.5%で最も多い
- こうした移動困難な人に対して、「地域で取組を行っている」と回答した人は25%、県全体の結果よりも10ポイント近く低い